21. 西地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口:5,720人(男性2,802人,女性2,919人)
- ・世帯数:3,057世帯(1世帯あたり1.87人)
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数:2,946人
- 高齢化率: 30.6%(市全体 25.7%)
- 後期高齢者比率: 17.3%(市全体 12.5%)
- 要介護認定率: 20.6%(市全体 18.0%)

資料:住民基本台帳人口(R3.9.30)等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口

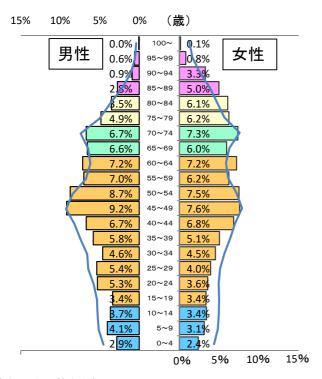


図 II-II-2 年齢 3 階級別構成比 (R3.9.30)

	地区	市全体	
15歳未満	9.8%	12.9%	
15~64歳	59.6%	61.4%	
65~74歳	13.3%	13.2%	
75~84歳	10.4%	8.6%	
85歳以上	6.9%	3.9%	

資料:住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数 (R3.9.30)

	地区	市全体
従属人口指数	67.7	62.9
老年人口指数	51.4	41.8
年少人口指数	16.4	21.0
老年化指数	313.9	198.8

資料:住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比(R2)

	地区	市全体
第1次産業	0.4%	2.3%
第2次産業	15.4%	25.4%
第3次産業	80.5%	68.6%

資料:令和2年国勢調査

資料:住民基本台帳

イ 地域組織・活動の状況

1 - C. National Chiefs at Rather				
自治会	自治会数	26 自治会		
日心云	加入世帯数	1, 924 世帯		
安全・安心にかかる ・環境点検 取組 ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施				
スポーツ行事 5月:西地区大運動会				
地区イベント	4月:西小桜を見る会 8月:学校へ泊まろう中止に伴う「歌う海賊団」劇団 11月:敬老音楽会 12月:西地区歳末地域チャリティ餅つき大会 3月:バス研修(真岡・益子) ※コロナ感染対策を講じて開催			

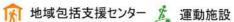
資料:令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



■ バス路線







地域集会所

(量) バス停





健康遊具公園 #

地域資源						
バス路線(本数)	1,709 本(平日) 運動施設等		O施設			
バス停 15 停留所		健康遊具公園	Oか所			
駅	1 駅	地域集会所	1 か所			
学校 (小中高)	1 校	ふれあい・いきいきサロン	2 か所			
地域行政機関	1 施設	スーパードラックストア	O店舗			
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	23 施設			
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	16 施設			

【地域の質的状況】

• 西地区は、市内中心部に位置し、地域内を大通り、東京街道が走り、バスの路線数も多く、 また、東武宇都宮駅があり、交通の便も良い。そのため、住宅のほか、企業や個人商店、 クリニック等が並び、人の往来が盛んな地域である。一方、老年人口の増加や年少人口が 減少しているが、地域資源(神輿や屋台、桜の木など)を活用したイベントを行ったり、 地域と小学校が合同で運動会を開催するなど、地域団体が協力し、地域活動に活発に取り 組んでいる。

資料:宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

(2)健診·医療·介護(KDB等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

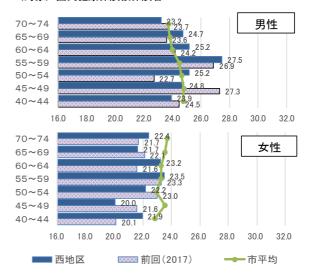
① 特定健診等受診率(大きいほど良い) (対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者 胃・肺・大腸がん:40歳以上 前立腺がん:50歳以上(男性のみ) 子宮がん:20歳以上(女性のみ) 乳がん:30歳以上(女性のみ) (40歳以上は2年に1回) **40**. **7** (21.7% → 31.2%) 胃がん検診 乳がん検診 41 1 (2.4% → 14.6%) (5.6% → 31.2%) 肺がん検診 子宮がん検診 42.0 35.0 (4.6% → 13.8%) (22.1% → 15.7%) 大腸がん検診 前立腺がん検診 45.8 14.7%) 39.6 (8.2% → 14.0%) (7.8% → ● 西地区 --前回(2017)

*()内は実際の受診率の経年変化を指す

資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

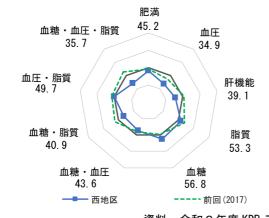
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率(小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性(小さいほど良い)

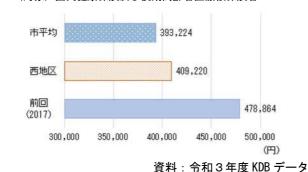
(対象) 国民健康保険被保険者



医療の状況 イ

1 人当たり年間医療費等

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



② 入院・外来・調剤別医療費の割合

■ 入院

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

市平均 45. 2% 37.2% 17. 5% 西地区 44.1% 38.3% 17.7% 前回 47.8% 37.0% (2017)20% 40% 60% 80% 100%

Ⅲ外来

☒ 調剤 資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳 (構成比) (対象)国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4. 73%	3.63% (↓)	3. 78%
高血圧症	8. 33%	8.60% (=)	4. 72%
脂質異常症	0. 02%	0.04% (=)	3. 59%
高尿酸血症	0.84%	0.73% (=)	0. 08%
脂肪肝	0. 08%	0.19% (=)	0. 27%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0. 40%
脳出血	0. 15%	0. 21% (=)	0. 32%
脳梗塞	0. 90%	1.35% (=)	1.80%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.87% (=)	3.88%
心筋梗塞	0. 12%	0.04% (=)	0. 55%
がん	4. 46%	3.07% (↓)	8. 02%
筋・骨格	11. 37%	10.41% (↓)	11. 64%
精神	2. 77%	3.80% (↑)	2. 35%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0. 22%	0.09% (=)	0. 32%
慢性腎不全	1. 74%	0.90% (↓)	7. 42%

資料: 令和3年度 KDB データ

(対象) 65 歳以上

市全体との差が±0.5%以内: (=), 市全体との差が0.5%より高い(↑), 低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上 地区 (古全体) 前回

	地位		(中土14)	刊凹	
1号被保険者数		1,752人			1,656人
認定者数		360人			355人
認定率	認定率		20.6%		21.4%
[内訳】	人数	構成比		
要支援	要支援1	57人	38.1% (↑)	3.1% (↑) 32.6%	34.1%
女人版	要支援2	80人	30.170 (17		
	要介護1	50人	28.9% (↓)	34.7%	33.2%
	要介護2	54人		34.7/0	33.2/0
要介護	要介護3	46人		(=) 32.7%	
	要介護4	47人	33.1% (=)		32.7%
	要介護5	26人			

市全体との差が±1.0%以内: (=), 市全体との差が1.0% より高い (↑), 低い (↓)

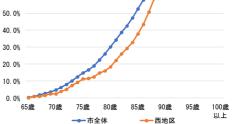
資料:令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齡分布(累計)

100.0%

90.0% 80 0%

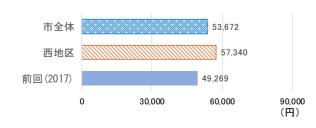
60 0%



資料:令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

1件あたり介護給付月額

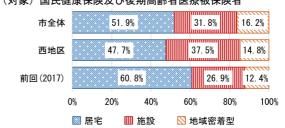
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

サービス別介護給付費の割合

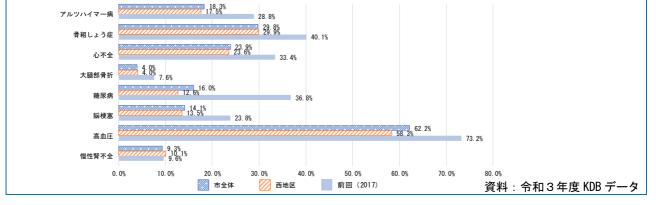
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

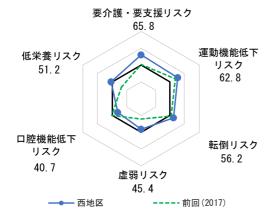
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



(3) 生活習慣・社会参加

(※市全体の割合を50 とし、上限を90、下限を10 とした場合の値、*90、*10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク(小さいほど良い)



資料:令和4年健康意識アンケート調査(高齢期)

② 認知症リスク(小さいほど良い)



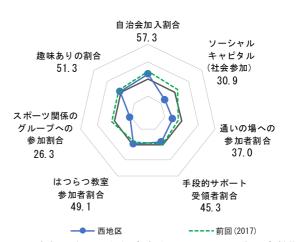
資料: 令和4年健康意識アンケート調査(高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣(大きいほど良い)



資料: 令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料:令和4年健康意識アンケート調査(高齢期)

手段的サポート受領者割合*:看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4)健康度の状況(大きいほど良い)

① 介護健康度 15.86点/20点^_^

【1位/39地区】

② 生活習慣健康度 17.99点/25点

【5位/39地区】

③ 子ども健康度 6.21 点/10 点 【15 位/39 地区】



肥満 [25位/39位] 血糖 [6位/39位] 3.69 4.29 血圧 [3位/39位] 3.60 3.50 脂質 肝機能 [7位/39位] [12位/39位] — 西地区 -----前回(2017)

5.0 4.0 2.88 3.33 3.0 1.0 0.0 肥満率 むし歯 保有率 [6位/39位] 一西地区 -- 前回(2017)

※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い:



低い:

(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- 高齢化率、後期高齢者比率は、市全体に比べて特に高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の占める割合が特に、高い。
- ・ 小学校と合同で多くの行事が行われ、地域の活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率「胃がん」「乳がん」は、市全体に比べてやや低く、「子宮がん」「胃がん」「大 腸がん」は低い。
- BMI では、55~69歳の男性で、市全体に比べて高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖」がやや高いが、「血圧」「血糖・血圧・脂質」「肝機能」は低い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「汗をかく運動習慣なし」「就寝前の夕食ありが週3回以上」がや や低い。
- 1人当たり年間医療費等は、市全体に比べてやや高く、医療費の内訳は、市全体に比べて「精神」がやや高い。
- ・ 介護認定率は、市全体に比べて高いが、要支援の認定が特に高い。1件当たり介護給付月額は、 市全体に比べて高く、サービス別介護給付費額の割合は、「施設」が特に高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「要介護・要支援リスク」「運動機能低下リスク」が高く、「転倒リスク」がやや高い。「口腔機能低下リスク」はやや低い。
- ・ 認知症リスクは、市全体に比べて「認知症Ⅱ以上の割合」がやや高く、「物忘れリスク」がやや 低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「かかりつけ歯科医あり」は高く、「睡眠による休息不足なし」「歯 周病知識あり」「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」がやや高い。「1日歩数3,000歩以上」が 低く、「30分以上の運動あり」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「自治会加入割合」がやや高いが、「スポー ツ関係のグループへの参加割合」が特に低く、「ソーシャルキャピタル(社会参加)」「通いの場へ の参加者割合」は低い。

【健康度】

- 介護健康度は、市全体に比べて「平均自立期間」「平均年齢」は特に高い。
- ・ 生活習慣健康度は、「血圧」は市全体に比べて特に高く、「肝機能」「脂質」「血糖」は高い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」「肥満率」とも市全体と比べて同等である。

イ 地域の課題

- ・ 西地区においては、市全体に比べて「高齢化率」「要介護認定率」が高いが、介護認定状況は「要 支援」の割合が高く、「平均自立期間」も市全体に比べて高い。今後も高齢者の健康の保持増進と 介護予防を推進する取組を行う必要がある。
- ・要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「要介護・要支援リスク」「運動機能低下リスク」が高く、壮年期のうちから継続した運動習慣の定着及び、転倒予防や転倒に耐えられる体づくりなど、介護予防の取組が必要である。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、「血糖」がやや高く、生活習慣においては、「1日歩数3,000歩以上」が低いなど、運動に関する課題があることから、運動に関する正しい知識の普及を行うなど 生活改善の取組が必要である。
- ・ 受診率は市全体に比べて低いことから、健診の重要性について啓発し、がん検診の受診率の向上を図る必要がある。